

第103号

し ら さ ぎ

新年を迎えて

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、これまで経験したことのない災害や被害が各地で起こりました。二月には、全国的に平均気温が低く、特に西日本では昭和六〇年から六一年の冬以来三十二年間で最も低く、北陸地方で記録的な大雪となりました。当あゆみが丘学園も屋根に積もった重い雪の塊が軒から落ちる際、雨樋を破損させ、雪害対応を行いました。六月には、最大震度六弱の大阪府北部地震が発生し、人的被害、住家被害が起こりました。七月には、大雨特別警報が十一府県に発表されました。この豪雨により西日本を中心に北海道や中部地方など多くの地域で河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生し、死者数が二百人を超える甚大な被害となりました。当学園も予想以上の雨量により、建物近くの斜面にクラックが入りましたので、被害が拡大する前に修復工事を行いました。夏には、日本各地で記録的な猛暑となり、当学園におきましても熱中症対策の更なる徹底を行いました。九月には、北海道胆振東

部地震が発生し、震れの最も強い震度七で、広い範囲での土砂崩れが発生し、甚大な人的物的被害が起こりました。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げますと共に被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。一日も早く普段の生活に戻れることを願っております。

このように思いもかけない災害が度重なった昨年でしたので、いつ起こるか分からない地震や災害に対して常日頃から危機感を持ち、想定訓練の実施や備蓄品の充実、停電時に備えての対応等々、今後更に検討を重ね、万一の時は迅速に対応ができるように備えていきたいと考えています。

ブナの木寮(高齢者棟)が建設から二十二年が経過しました。当初は特に問題とはなっておりません



したが、浴室やトイレに段差があり利用者さんの高齢化が進む中、生活し辛くなっていました。バリアフリー化を行うために、

昨年八月から改修工事を実施しました。利用者さんが生活しながらの工事ですので最大限の配慮をしながら工事を進め、十二月二十日に完了することができました。利用者さんにとっては生活しやすく、職員にとっても介助・支援しやすく、負担の少ない環境となりました。この事業に対しまして、国・京都府・京丹後市の各関係機関にご理解とご協力をいただきたく中で実施することができました。お礼を申し上げます。

私達の理念であります、安全・安心・安楽を常に考え、皆様の期待に沿う事ができるように新しい年も職員一同頑張っていきます。今年も、あゆみが丘学園に対しまして、皆様からのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

施設長

藤村

友弘



納涼祭を終えて

支援員 安田 勇輝

八月三日にあゆみが丘学園夏の一大イベントである納涼祭が例年通り開催されました。夕方からねむの木に向けて送迎が始まり開会式が始まります。

施設長に続き利用者代表のあいさつです。見ている此方にも緊張が伝わってきます。無事に挨拶も終え、いよいよ納涼祭のスタートです。本年度の司会は昨年に引き続き吉本の芸人さんの「せんのりきゆう」さんです。ステージの方では利用者さんによるリコーダーの演奏や外部の方によるオカリナや皆が一度は聴いたことがある歌などのステージがあり大いに盛り上がりました。

皆が楽しみにしていた食事ですが



学園からはカレー、ライスコロッケ、ゼリー、パフェの三種類、模擬店は麺類や唐揚げ、焼き鳥にフランクフルトなどバラエティに富んだメニューで納涼祭に華を添えます。

お腹も満たされた所で、一番のメインイベントである花火の打ち上げです。灯り一つもない真っ暗闇の中の花火は平成最後の夏の思い出のページに刻まれたのではないのでしょうか。

最後になりましたが納涼祭にお越しいただきました保護者及び関係者の皆様、猛暑の中でしたが真に有り難うございます。私自身、次年度はどの行事の担当に就くかは分かりませんが利用者の方々喜んでもらえるように尽力していきたいと思えます。

一泊旅行(有馬温泉)

事務員 石河 英樹

九月二十六日から二十七日にかけて、総勢三十三名で有馬温泉一泊旅行に行ってきました。

行程は、一日目に、大阪でキュリオスのサーカスを鑑賞し、夜は有馬御苑へ宿泊しました。サーカスは、前後半に分れる程の長丁場だったにも関わらず、本場の劇団員の演技に圧倒され、あつという間の鑑賞時間でした。利用者の方々からも、劇団員の人達が何



度も空高く跳び上がる度に歓声が上がります。命綱無しでの体術の演技に大変魅了されていたように思います。

その後、急な大雨に見舞われながらも、無事有馬温泉へ到着。早速、温泉につかり、一日目の疲れも名湯に癒されました。その後の宴会も、神戸牛等の御馳走を味わったり、カラオケを歌ったりと、思う存分楽しんで頂きました。

二日目は、神戸フルーツフラワーパークを満喫した後、宝塚インナー内にて昼食とお土産を購入し、学園へ帰園しました。

二日間を通して、途中急な悪天候にも見舞われましたが、体調を崩される方もおられず、参加者全員で全行程を楽しめた事が何よりも思いまします。また、比較的ゆつたりとした工程を旅行担当の方が組んで下さり、利用者の方々も、ご家族との時間をゆつ

一泊旅行

支援員 池本 杏奈

十一月八日、九日でセントラールホテル京丹後へ一泊旅行に行つて来ました。夕方に学園を出発し、マイクロボスで約五分。ホテルに着いたら温泉を満喫し、みなさんお楽しみ会の宴会です。お腹いっぱいには会席料理を楽しみ、みなさん大好きなカラオケで大盛り上がり。美味しい料理、たくさん歌であつという間に時間が過ぎてしまいました。朝になり朝食を頂いたらもう帰園する時間に。あつという間の一泊旅行でしたが、みなさんとても楽しそうにされていて良かったです。

今回近場のホテルへの一泊旅行でしたが、みなさん美味しい食事にカラオケ、素敵なお部屋、と満足していただけたようでした。参加していただいた保護者の方、利用者さんお疲れ様でした。

利用者さんもおられ、毎日コソコソと取り組んでこられた事が発表出来良かったです。

十時の開会式の前に模擬店の準備が始まりました。ゆうゆう作業所さん、みねやま作業所さん、四ツ葉ハウスさんに参加頂き学園の厨房も腕を奮って沢山メニューがありお腹いっぱいになりました。(ラーメンを二杯食べた利用者さんおられたそうです。凄くおいしかったと感想あり)

さあ、ステージが始まりました。声援が響く中、西城秀樹に扮する石河事務員、その後方には三人のダンサー。でもメインはピンクのポンポンを手持ち振っている利用者さん五人だったのです。歌が始まると盛り上がる事、なんとブナの木有志によるヤングマンだったのです。実は、このひ



と月あまり歌を流してはポンポンを振る練習をしてきました。あまり目立たなかったですが、初めより上手くなっていたのです。ステージは大成功。続く利用者歌声サークル、男性職員によるダンス、新人職員のステージ、ボランティアさんによるよさこい、利用者さん・職員で踊るソーラン節アンコールもあり盛り上がりたくさん笑い、楽しんでおられました。なんと事務のホープ石河は四ステージに参加し、それぞれハードな踊りを披露しました。利用者の皆さんも歌や踊りが大好きで、飛び入りでの参加も出来るほどで、アカペラでの歌声は、次回何かで聞かせて頂きたいと思つたのは私だけでしょか。



ほっとはあと製品展

12月3日~7日の間、峰山庁舎でみなさんの写真や絵、折り紙などを展示しました。



十月二十五日京丹後市福祉サービス事業者協議会主催のソフトボール大会、ソフトバレーボール大会が行われ、なんと両種目共に優勝と言った輝かしい結果をもたらしてくれました。その後開催されたボーリング大会は惨敗、大宮町一周駅伝は十三チーム中十位という結果に終わりましたが、日頃の運動不足の解消やストレスの発散と、新調したばかりの学園ロゴ入りレモンイエローのスタッフジャンパーを着用して活気あるあゆみが丘学園のPRに貢献しました。



平成最後の学園祭

支援員 増田 由巳子

平成三十年十月二十六日(金曜日)。学園の誰もが心待ちにしていた晴天の中での学園祭が開催されました。今回の学園祭は、各チームで作品を作る事からのスタートだったので、利用者の皆さんは何時もより長く楽しい時間を味わえたかなあと思つています。個人的に出品された利



くりと過ごして頂けたのではないのでしょうか。旅行当日に、誕生日を迎えられたご家族の方や職員もおり、バスの中で、皆で歌を歌ってお祝いのした、そんな場面があった二泊旅行でした。

最後になりましたが、今回お忙しい中参加して下さいましたご家族の皆様には、大変感謝申し上げます。今後の旅行につきましても、変わらず多くの利用者の方々に参加して頂けることを願い、旅行の報告とさせて頂きます。

お知らせ

【復職】

◎支援員 池本杏奈

平成三十年七月一日付け

育児休暇より復職

【採用】

◎支援員 今田千鶴子

平成三十年十一月一日付け

【退職】

◎支援員 山田若奈

平成三十年九月十七日付け



おおみや生き活きフエスタ

地域交流委員会



十一月四日(日)に出店しました。昨年度久々に参加し中々の反響でした。今年は更にパワーアップし、千本釣りや焼きそば等企画し、出店区画にも恵まれ来店者多数、売上良好で市民の方々の交流に繋がる良い一日となりました。

ボランティアお世話になりました

ボランティア委員会



十一月十日の爽やかな秋晴れの日、学園下にある花壇にパンジー、ビオラの植付けを行いました。利用者さん十二名、保護者の方九名、地域の柿本様、糸井様そして職員数名により園内の除草、樹木の剪定等もお世話になりました。寒い冬を乗り越え春にはきれいに咲揃うことでしょう。

新人職員紹介

支援員 今田千鶴子

今度あゆみが丘学園で働かせて頂く事になりました。少しでもご利用者さんに寄り添っていかれたらと思います。宜しくお願い致します。

リサイクル作業

(アルミ缶・銅線・古紙回収) 協力いただいた方



平成三十年七月十六日、平成三十年十二月十六日

(敬称略)

相見美佳、安達良史、安達酒店、安達電気、新井孝弘、芹田完二、五十嵐屋商店、生野電気、石河(有)、稲岡嘉郎、稲岡晴子、岩佐利夫、今西久野、梅田歯科医院、エナジールランド大宮、えびす電気工事店、大宮北保育所、大宮第一小学校、大宮第一小学校PTA家庭教育委員会、岡島三協製作所、岡田喜美子、オギノ電機、小笹フサコ、大西勲、掛津区観光部、金子産業(株)、河内山豊美、京都日産自動車(株)、小池食料品店、河野哲朗、小西デンキ、コマキデンキ、米トウタイ、後藤鉄工所、笹岡昭義、笹岡儀和、サニーアイランド、シラキ(株)、末次電気商会、宋徳建設(株)、玉木明司、大同享子、高田暁美、大同宏子、でんき館やました、中村久美子、西田建設、西原謙次、畑中酒店、林範尚、日達利雄、平井電気、フリーク、フルーツ王国やさか、藤村順一、堀敏雄、堀博昭、堀保彦、堀栄栄志、堀鉄工所、ホリロク(株)、マジカル、まるぜん書店野田川店、水口進、峰山鉄工所(株)、宮尾倍行、村井春雄、矢野辰雄、矢野博、ヤマモト電化サービス、由利徳七、よざ電工(株)、吉田電気商会、吉村食料品店、(株)吉岡設備、(株)吉岡商店、吉岡美智代、(株)ルコモコ、ワタマサ、BGRセンター、明田・遊・五十河。

事務だより

平成三十年七月十六日、平成三十年十二月十五日

(敬称略)



芋野・口大野・尉ヶ畑・三重・森本・吉沢地区の皆さん、保護者の皆さん

【寄贈】

大西勲、河嶋志げの、(株)玉岡、たかた、手をつなぐ育成会、三浦明子(ミー&ムー)、矢野世嗣

【寄付】

第一生命労働組合京都総合営業職支部

編集後記

改めまして 明けましておめでとう。ございます。想い起こしてみますと、昨年は、清水寺の「災」ではありませんが、随分過酷な一年でした。春先の北陸信越・山陰の豪雪による大渋滞に始まって、夏の殺人的酷暑、秋らしくない秋の到来や猛威を振るった台風の襲来、年末には北日本の記録的な積雪も記憶に新しいところでした。このような重層的な災の中でもあゆみが丘は、高齢者棟プナの木寮の改修工事を終了させて、利用されている方々に、より安全でより安心して安楽な暮らしをして頂けるよう前進することができました。新元号に代わる新年もその歩みを止めることのないようにしたいと思います。